

社会貢献

秋田大学は、平成16年度の国立大学法人化を契機に、教育・研究・社会貢献を大学運営の重点事項として掲げ、公共的な知の拠点として大学開放事業を推進してきています。

本学の社会貢献活動の根底には、学生のみならず、生涯学習も教育の一環であり、社会の人々にも積極的に教育資源を提供していこうという思いが込められています。そのコンセプトを基に、下記の諸活動が展開されており、社会人向けのみならず高校生やその保護者、あるいは小・中学生を対象とした企画も実施しています。

秋田大学の社会貢献事業

■公開講座

生涯学習の一環として、市民・県民の皆様どなたにでも本学の良質な教育資源を提供するために、毎年多種多様なテーマで公開講座を開講しています。

※今年度開講の講座は秋田大学HPをご覧ください。



■秋田メディカル・サイエンスカフェ

秋田大学大学院医学系研究科の教員が最新の医学研究の成果をわかりやすく解説し、その後参加者の方々とその話題について自由に意見交換をする「秋田メディカル・サイエンスカフェ」を毎年開催しています。「カフェ」のように気軽に立ち寄りいただけるように会場には飲み物を用意し、くつろいだ雰囲気の中で医学知識に触れてもらう機会を提供しています。



■地域アカデミー

全国から受講生を募集、秋田の文化、自然、地下資源など「秋田」をテーマにした1週間の講義を行う地域アカデミーを実施しています。



■子ども見学デー

毎年夏休みに、小・中学生とその保護者の方を対象に「子ども見学デー」を実施しています。キャンパス内の見学や大学研究室での実験、天体望遠鏡を使った観察など、様々な体験を通じて、大学に対する関心を高めてもらうことが目的です。



■小・中学生等の大学訪問受入

総合学習や職場訪問等の一環としての小・中学生の大学訪問や、PTA研修等を随時受け入れております。職員が学内を案内したり質問に答えたりしながら、秋田大学を紹介します。また、要望があれば、研究室を訪問し教員や学生へインタビューすることも可能です。



■サテライト事業

秋田県内自治体や首都圏において、本学教員による講演会、子ども向け科学教室等を開催しています。平成21年度からは、本学と秋田県立大学、国際教養大学による3大学連携事業も行っています。



■自治体との連携

秋田大学が持つ教育・研究資源の提供と、地域活性化の促進を目的に、秋田県内自治体と連携協定を締結しています。「地域に根ざした大学」を目指し、公開講座の開催や学生の地域交流等による社会貢献を行っています。

平成22年5月26日現在、秋田県を含む8つの自治体と連携協定を締結しています。



秋田大学の地域力－地域に開いた大学の窓口「横手分校」

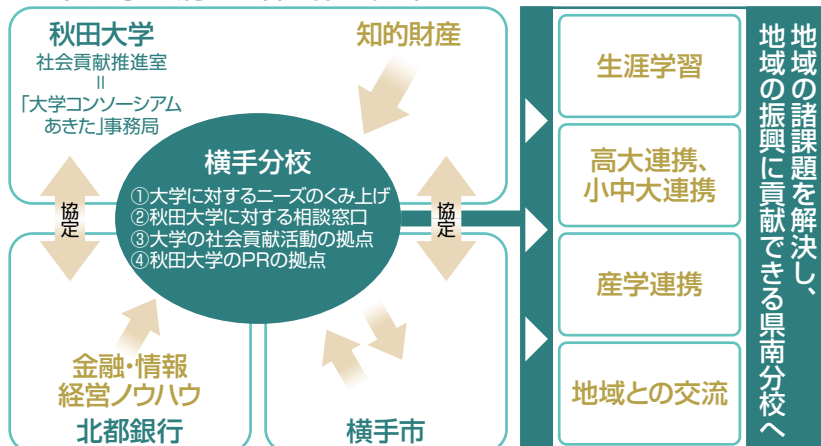
県内自治体との連携の一つとして、横手市との包括協定を平成21年2月7日に締結し、同年8月5日には、まちづくり推進や地域産業の活性化、教育・文化・芸術の振興など本学の有する資源開放の拠点として「秋田大学横手分校」を開設しました。分校に常駐する職員を窓口にし、横手市民や企業からのニーズを汲み上げ、その解決に向けたコーディネートを行っています。さらに横手を発祥とする北都銀行も参画。大学の知的資源、銀行の持つネットワークや経営のノウハウなどを活用し、横手分校を拠点に三者が一体となって地域活性化に取り組んでいます。

■横手分校の活動

- 市民講演会 ●高大連携授業
- 大学オリジナルいぶりがっこづくり(学生地域交流)
- 間引きスイカの活用(産学連携)



市、大学、銀行の三者一体の取り組み



〈所在地〉

〒013-8601
秋田県横手市条理1丁目1番64号

〈連絡先〉

●TEL.0182-38-8304
●FAX.0182-33-6061